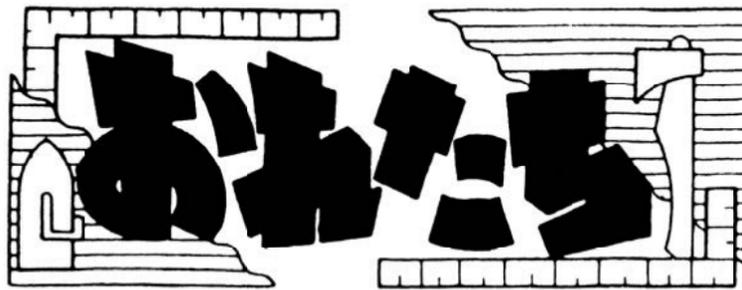


### 無料法律相談日の案内

10月20日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

10月当初組合員数=1834人 (+8人)



発行所  
東京土建一般労働組合荒川支部  
東京都荒川区荒川6-3-1  
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381  
発行者・津田宗久/編集長・小熊賢一  
http://www.doken-arakawa.org/

## 平和特集

### 行き先を知らされず、死の3千キロ行軍

### 語らずに死ねるかを合言葉に

### 平和取材 平和の中の影

#### 15年の悪夢の証

通常、戦争は宣戦布告によって始まり講和条約をもって終了し平和が到来するはずであるが、第二次世界大戦以後に発生した世界の武力衝突では、宣戦布告もなく休戦協定も守られず、従来の戦争の定義を当てはめることは困難となつてい

る。さらに戦争に伴う大きな問題は戦争当事国だけでなく、各国に国内の人民の安全まで保障しようとする制度はなく、一例をあげれば難民問題も然り、国際平和秩序はあくまで当事国間での平和維持を目標としているが難民問題は疎かである。直近の事例をあげればロシア・ウクライナ戦争が例になるが、92年前に歴史をさかのぼり日本の犯した中国侵略の構図を断片的に見ると、1931(昭和6)年の満州事変は中華民国(以下中国とする)奉天(現瀋陽)郊外の柳条湖付近で、大日本帝国の管理下にあつ

た南満州鉄道の線路を爆破した事件(関東軍による謀略・柳条湖事件)が発生した。

当時の満州には漢民族の軍閥が大量に流入し、権益を確保した日本とロシア帝国も絡み、清国の主権の及ばない無法地帯化した政情不安な満州における、関東軍による満州全土を占領する目的達成のための事件であった。

この事件を契機に関東軍は全満州に戦闘を展開し、約6か月で満州全土の占領を経て、1933(昭和8)年、中国河北省塘沽(タンクー)で関東軍と中国の国民政府軍との間で、停戦協定が締結され国民政府は満州国の存在を事実上黙認することになった。

しかし、日本の侵略はこれで終わらなかつた。1935(昭和10)年に日本は中国に、「華北(中国北部の称、北京・天津两市・河北・山西両省と内モンゴル自治区を指す・広辞苑)分離工作」を進め中国本土の割譲を強く要求していた。折しも日本国内では2

・26事件(1936年)後に軍部ファシズム体制が成立、政党政治は終わりを告げ軍部内閣が日本を導くこととなる。

1937(昭和12)年7月7日、軍事的緊張が高まる日中両軍が、北京郊外の盧溝橋付近で衝突事件(盧溝橋事件)が発生、日本軍は事件を予測してか準備を整え本格的な戦闘を直ちに展開したが、この戦端と翌8月13日に勃発した第二次上海事変(上海で日本人居留民の保護活動をしてい

た。海軍中尉が中国保安隊に射殺された事件を口実に日本軍は上海を攻撃した)が連動して日中両軍は全面戦争となった。日本軍は満州事変の経験から中国軍の抵抗を過少評価し、首都南京を攻

略すれば勝利と目論んでいたが、中国軍の南京防衛意識は高く日中双方に甚大な犠牲を出し、しかも歴史的な虐殺事件を起こし現在も日中関係の障害となっている。日本軍は1937年12月13日に南京を占領して戦争に勝利したと思ひ込

み、日本国民は提灯行列を繰り出し勝利を祝ったが、この時すでに南京は国民政府の首都ではなく、重慶に首都を決めて12月1日に移転を完了し、蒋介石以下の政府中枢は南京にいなかった。

中国の首都が重慶になり中国戦線は華南(中国南方)に拡大し、中国はビルマ(現ミャンマー)方面ルートでアメリカ・イギリス・ソ連から支援を受け、戦況は膠着し泥沼化していった。

さらに日本は経済制裁を受け財政的にも困難を極め打開策として日本軍は、1941年7月フランス領インドシナ(ベトナム)に侵攻したことで、米英との対立が一に深まった。

日米交渉も行き詰まり、硬直化した東条英機内閣は、1941年12月8日、真珠湾攻撃を実行して太平洋戦争が勃発、アメリカの参戦によって日中戦争の余波は、全アジア・太平洋全域を戦場に拡大されたが、日本軍の疲弊した総戦力とアメリカ筆頭の連合国軍との

総戦力の差は歴然とし、原爆投下がなくても日本の無条件降伏は時間の問題であったであろう。

以上の記述は日本の15年戦争と言われる戦禍を一跨ぎで越したことから、これも中国で敗戦間近の軍隊として、規律も秩序もなくなり迷走する日本軍の姿を、7月15日、戦場体験放映保存の会主催による「戦場体験者と出会うお話し会」で、藤原重人さんの証言の理解の一助となる事を願い記述しました。



金蓮とも呼ばれる悪しき風習の纏足 (Jo Farrell Photographyより)

って命乞いをする人々の姿は哀れであった、ともに自責の念に駆られました。

### クーリーに助けられ今がある

強行軍で水も悪く下痢と栄養失調で、初年兵や体力のない者がバタバタと死んでいきました。衛生兵もいない死体は道端の水路に水葬にし、その作業は苦力の仕事であった。

行軍中に戦況は悪化して作戦は放棄され本隊は瓦解してしまい、私達は第131師団独立歩兵第596部隊に転属になりました。

### 命乞いをする 纏足の老婆

(証言要約)  
藤原重人さん  
・1924(大正13)年1月19日生まれ  
・当時の本籍地 埼玉県  
・第27師団支那駐屯歩兵第3連隊  
・最終階級 兵長

藤原さんは1944(昭和19)年9月1日現役兵として入営、中国九江(きゅうこう)の第27



藤原重人さん (戦争体験史料館より)

(てんそく)の老婆と、3・4歳の子供が手を合わせ命乞いをする姿を見、また多くの逃げ惑

師団歩兵第3連隊に配属になりました。本隊はすでに華南(中国南部)の楽昌に向かって転進していました。我が連隊は本隊を追って九江を出発、武昌、長沙、衡陽(しょうよう)う)、楽昌までの3千キロを4か月余りの厳しい行軍になり、食料の補給は武昌と長沙だけです。支給された食料交換用の食塩は貴重で最初は農家で米と交換していたが、手持ちの塩もなくなると次第に徴発となりました。徴発も最初は農家の保有米の七割位であったが、次第に粗暴になり食料だけでなく農家の男性も労働者(苦力・クーリー)として徴発するようになった。

逃げ遅れた農家の纏足(てんそく)の老婆と、3・4歳の子供が手を合わせ命乞いをする姿を見、また多くの逃げ惑

引上げ行軍中に私は倒れ本隊にも置いて行かれたかと思つたが、二人の苦力は「シーさんシーさん、行こう行こう」と励ましてくれた。苦力の村が近づくと夜中の3時半頃、まだ暗いうちに起こされて挨拶に来てくれた。あの二人の苦力がいなかったら今の私はいなかったと思うと語りました。

# 秋の拡大月間&拡大決起集会 それぞれの拡大行動

## 町屋南分会



柳光さん(写真右)が従業員さんを加入させてくれました

## 日暮里2分会

「人生はロードマップで見れば悲劇だが、ロズヴィンツで見れば『ロメオ』だ」

日暮里2分会は毎年の事ですが、拡大月間はいつも苦しいです。いつからか夜間の行動に出る仲間も減ってきて、行動する人も限られてしまっています。しかし、それでも組合運動を昔から知る仲間がチラシやポスター、看板貼りに出てきてくれています。今の若い人はこの行動の意味を理解することが時代の流れなのか難しいかもしれません。拡大することは皆の組合費や保険料が上がるので、数を増やして東京土建を貸していただきます。

## 東尾久1分会

【小熊賢一 副委員長】東尾久1分会では、「春秋同時達成を目指す」のスローガンで秋の拡大に取り組んでいます。課題は、2つ。コロナの影響で、拡大センターへ集まる仲間が減ってしまったこと。対象者も目標きりぎりの状況で、全て加入へ繋げる



春の拡大で加入した新しい仲間も来てくれました

## 日暮里1分会

【澤元達雄 副委員長】町屋南分会は「元気でかあ〜」町屋南分会は目標6人に対して4人の到達で9月6日の出陣式を迎えました。今回の拡大はこれまでがないスタートを切ることで、目標をクリアして他の分会拡大にも協力しようという13日の分会出陣式で意思統一をしました。分会出陣式には小熊副委員長も顔を出してきて大いに盛り上がる事ができました。現在目標である6人の拡大を達成し、この勢いで超過達成を目指し、支部目標達成のために奮闘します！

## 拡大決起集会



成果の持ち寄りもあり、活気のある決起集会となりました

## 事業所分会

【八木橋郁子 分会委員長】事業所分会は秋の仲間づくりの月間は、9月10日は区外の事業所を訪問しました。



巧みな話術と笑顔が武器に訪問します

## 西尾久分会



【増山國吉 分会委員長】9月から始まった秋の拡大は、事業所の我妻

工業さんの新規の従業員の方と、土建国保目的の加入で合計5名が加入しました。いつも拡大センターには5人しか集まらず、なかなか若い組合員さんが参加無く、声はいつも掛けていますが中々参加がありません。現在は皆が対象者の掘り起こしを行うと同時に、未加入事業所の名簿を使用し拡大に取り組んでいます。10月5日には分会の中間決起集会を開催し、改めて拡大に対する意思統一をしました。残すところ4人なので達成できるように頑張っていきます。

## 町屋北分会



千葉尚也さん(写真左)の紹介によって目標を達成しました

## 荒川分会

【並木義男 通信員】荒川分会は新型コロナウイルスが5月に5類に移行した



成果の持ち寄りもあり、活気のある決起集会となりました

【町屋北 分会】町屋北分会は組合活動に参加してくれる仲間が少ない中で、秋の拡大月間を少数精鋭で行動しています。相楽由美子さんはサ・レディーズ荒川の会長でもありながら分会にも積極的に協力してくれている強い味方です。6群の萩原美恵子さんは以前から群会計のお手伝いをしていて、最近ではサ・レディーズ荒川の活動や拡大行動にも参加してくれています。女性だけでなく少ない人数ではありますが、楽しくおしゃべりをしながら群会議でもイベントや行事のお知らせをしたり、行動日に仲間の訪問をして聞き取りアンケートを集めたりしています。2か月間の秋の拡大月間を楽しく取り組むことを心掛けています。

秋の仲間づくり月間		
分会名	月間目標	成果
西尾久	9	5
東尾久1	5	3
東尾久2	5	0
荒川	8	1
町屋北	6	4
町屋南	6	6
日暮里1	4	0
日暮里2	6	4
南千住	6	1
事業所	8	6
直属	3	4
合計	66	34
主婦の会	10	10
青年部	4	4
荒友会	6	6

# 仲間の横顔

レディース荒川の担当役員をやっています。頼ってもらえるような組合員を目指しています。

組合活動のかたわら地域の消防団もやっています。現在所属している尾久消防団には平成30年11月1日に入団しました。入団した2年後には消防審査会の

大会が開催され、6分団中優勝を果たしました。翌年の消防審査会でも2回目の優勝(写真)を果たすことが出来ました。

夜、日曜訓練があり、火災・災害などに備え日々訓練に勤しんでいます。これからも頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

76

澤元 達雄さん (町屋南分会)



優勝に満足そうな表情の澤元さん

10月からSNS登録推進キャンペーン第2弾を開催しています。

荒川支部公式LINEアカウントを友だち追加して、トーク画面に名前を入力すると応募完了となります。

新規で友だち追加してくれた方の中から抽選で20名様に1,000円分のクオカードが当たります。

さらに、今回のキャンペーンでは、分会のLINE登録者数の割合に応じて分会に報奨金も支給されます。

## LINE登録 キャンペーン

分会の組合員数に対するLINE登録者数の割合に応じて1位1万円、2位5千円、3位3千円を支給します。

登録はこちら

からも出来るます。



## お詫びと訂正

おれたち659号4面の仲間の横顔につきまして、分会名と名前に誤りがありました。正しくは「西尾久分会」「小寺翔太」さんではなく「町屋北分会」「早川厚」さんとなります。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。再発防止に努めます。

### 「建設アスベスト給付金」ってなに??

「建設アスベスト給付金」は建設業に従事していた被害者と遺族に給付金を支給するものです。アスベスト被害で苦しむすべての建設従事者の裁判によらない救済として建設アスベスト訴訟のたたかいにより勝ち取った制度です!

### どんな人が給付金の対象になるの??

- ①石綿関連疾病と言われる「中皮腫」「肺がん」「びまん性胸膜肥厚」「石綿肺」「良性石綿胸水」で労災支給決定されている方。もしくは石綿救済法の特別遺族給付金の支給決定を受けている方。
- ②特定石綿ばく露建設業務に従事した方。

期間	業務
昭和47年10月1日～昭和50年9月30日	石綿の吹き付け作業に関する建設業務
昭和50年10月1日～平成16年9月30日	屋内作業場で行われた作業に関する建設業務

要するに...

- ①特定石綿ばく露建設業務に従事することにより、
- ②石綿関連疾病にかかった
- ③労働者や、一人親方・中小事業主

すべてを満たす方は給付の対象になる可能性があります!!

### 給付金の支給はいくら??

1	石綿肺管理2でじん肺法所定の合併症のない者	550万円
2	石綿肺管理2でじん肺法所定の合併症のある者	700万円
3	石綿肺管理3でじん肺法所定の合併症のない者	800万円
4	石綿肺管理3でじん肺法所定の合併症のある者	950万円
5	中皮腫、肺がん、びまん性胸膜肥厚、石綿肺管理4、良性石綿胸水である者	1,150万円
6	上記1,3により死亡した者	1,200万円
7	上記2,4,5により死亡した者	1,300万円

荒川支部の給付実績:4件申請、4件給付 合計給付額 46,550,000円

少しでも気になることがありましたら支部までご相談ください!

【荒川支部】  
募集職種 消防設備士  
就労形態 正規雇用  
人員 1人  
社名 株式会社ネクストゲート  
郵便番号 116-0012  
住所 東京都荒川区東尾久8-10-2  
携帯番号 090-4384-6731  
FAX 03-6807-7974  
メールアドレス hiroyuki.honda@nextgate.jp

【荒川支部】  
募集職種 鳶工  
就労形態 正規雇用  
人員 3人以上  
条件 無し  
社名 株式会社レグルス建設  
郵便番号 116-0013  
住所 東京都荒川区西日暮里2-41-15  
電話番号 090-2739-5664

【荒川支部】  
募集職種 防水工  
就労形態 正規雇用  
人員 3人以上  
条件 無し  
社名 株式会社TIK. PROOF  
郵便番号 116-0013  
住所 東京都荒川区西日暮里1-23-12  
電話番号 080-3399-5449

【荒川支部】  
募集職種 建築金物業  
就労形態 正規雇用・請負契約  
人員 2人  
条件 普通自動車免許 経験不問 (請負契約は経験者のみ)  
社名 ウスキ工業  
郵便番号 116-0003住所 荒川区南千住8-3-3-1102  
電話番号 090-4364-0645 FAX 03-6806-7576

## 求人情報

【荒川支部】  
募集職種 電気設備工事  
現場:東京23区内新築・改修工事  
就労形態 請負契約(法人・個人問わず)  
条件 経験者  
社名 株式会社大永電気  
郵便番号 110-0001  
住所 東京都台東区谷中3-19-10  
電話番号 03-3823-2314  
FAX 03-3823-2400  
メールアドレス kazuya\_sasaki@daiei-taito.co.jp  
採用担当 佐々木

【荒川支部】  
募集職種 電工  
就労形態 正規雇用  
人員 3人以上  
条件 経験者  
社名 株式会社大永電気  
郵便番号 110-0001  
住所 東京都台東区谷中3-19-10  
電話番号 03-3823-2314  
FAX 03-3823-2400  
メールアドレス kazuya\_sasaki@daiei-taito.co.jp 採用担当 佐々木

【荒川支部】  
募集職種 施工管理(担当者)  
就労形態 正規雇用  
人員 2人  
条件 経験者  
資格 1級電気工事施工管理技士、又は第一種電気工事士  
社名 株式会社大永電気  
郵便番号 110-0001  
住所 東京都台東区谷中3-19-10  
電話番号 03-3823-2314  
FAX 03-3823-2400  
メールアドレス kazuya\_sasaki@daiei-taito.co.jp 採用担当 佐々木

【荒川支部】  
募集職種 左官工  
就労形態 正規雇用  
人員 3人  
条件・資格 無し(未経験可)  
社名 (有)東邦テクノ  
郵便番号 116-0012  
住所 東京都中央区築地2-8-1-201 築地営業所  
電話番号 03-6278-8702  
メールアドレス nakazawa@tohotechno.tokyo